

【R5 年度の訓練の様子】



＜テロリスト制圧訓練＞



＜爆発物対応専門部隊による訓練＞

令和 6 年 1 1 月 1 日

担当課 : 県土整備部港湾課
担当者 : 芳野、梶原
直通 : 092-643-3674
内線 : 4556

＜訓練内容に関する問合せ先＞
福岡県苅田港務所 港営課 橋口
電話 : 093-434-0586

令和 6 年度苅田港保安対策（テロ対策）総合訓練を実施します

県営重要港湾である苅田港は、国際航海船舶が着岸する国際港湾施設を有しており、『国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律』において、港湾関係者との連携に係る訓練が義務付けられています。

11 月 11 日に行政機関及び関係企業・団体と合同で行う標記訓練を実施しますのでお知らせします。

1 開催日時 令和 6 年 1 1 月 1 1 日（月） 午前 1 0 時 3 0 分から概ね 1 時間（小雨決行）

2 場 所 苅田港南港 7 号 D 岸壁（京都郡苅田町新浜町 5 番地）

3 参加機関

① 苅田港港湾水際危機管理コアメンバー

行橋警察署（危機管理担当）、苅田海上保安署（危機管理副担当）、福岡県苅田港務所、門司税関苅田出張所、福岡出入国在留管理局北九州出張所、九州地方整備局苅田港湾事務所、九州運輸局福岡運輸支局、苅田町消防本部

② 苅田港港湾保安委員会

《上記苅田港港湾水際危機管理コアメンバー 8 機関》に加え、門司植物防疫所、苅田町、UBE 三菱セメント(株)九州工場、日産自動車(株)、内海水先区水先人会門司支部、苅田地区港運協会、苅田港海陸運送(株)、福島海運(株)、グリーン SHIPPING(株)苅田営業所、日産専用船(株)九州事務所、全日本海員組合九州関門地方支部

4 訓練内容

『苅田港に入港した外国船に、乗組員に扮したテロリストが乗船し、国内において爆発物を使用したテロを企てている』との想定のもと、以下の訓練を実施します。

① コアメンバーによる現地調査本部の設置、対応説明（各機関）

② 港湾従事者の一時避難及びソーラスゲートの封鎖

③ 埠頭周辺及び海上の警戒配置

④ 合同立入検査

⑤ 負傷者の救助

⑥ 海保によるテロリスト A、B の制圧・逮捕

⑦ 警察によるテロリスト C の制圧・逮捕

⑧ 県警爆発物対応専門部隊による措置

⑨ 講評

5 主 催 苅田港港湾保安委員会（委員長：福岡県苅田港務所長）

★ 報道機関の皆さまへ

① 取材される報道陣の方は、事前申込不要です。

② 訓練当日、午前 1 0 時 1 0 分から午前 1 0 時 2 0 分までの間に、訓練場所設置のテントにて受付をお願いします。受付で訓練に関する概要資料を配布します。

③ 本訓練中は、自社報道腕章等の着用をお願いします。

④ 質疑等への対応は、訓練終了後、受付場所において、行橋警察署警備課長及び福岡県苅田港務所港営課長が行います。

⑤ 訓練は少雨決行です。荒天時における実施の有無は、当日 9 時以降に当所に確認願います。